

ふれあい記録

実施日：2026年1月15日(木)

当番者名 江口正彦、神谷順子

コース名：高川山

(通し番号 第213回)

天候：晴れ

参加者：江口 正彦、神谷 順子、熊谷 信雄、田中 宏巳、鶴岡 重典、船橋 エイ子、細矢 清志、
松本 壮一郎、宮原 宏至、八角 真弓、和田 龍子

<ビジター>野口 和夫 (五十音順)

計 12名 (内、男性8名 女性4名)

交 通：集合 中央線 初狩駅改札口 8:52

<往路> 金沢文庫駅 6:06 発 ⇒ 6:21 着 横浜駅 (八王子行) 6:28 発 ⇒ <6:30 着 東神奈川駅 6:31 発> ⇒ 7:29 着 八王子駅 7:42 発 ⇒ 7:49 着 高尾駅 8:01 発 ⇒ 8:52 着 初狩駅

コースタイム

初狩駅 9:07→9:39 男坂・女坂登り口 9:42→10:10 男坂・女坂分岐→<女坂>→10:50
男坂・女坂合流→11:10 高川山(昼食) 12:06→狼煙台跡→12:12 古宿分岐→12:53 古宿・中谷分岐 →<中谷コース>→13:38 四差路→稻村神社→14:01 田野倉駅

<復路> 田野倉駅 14:28⇒14:34 大月駅駅 14:47⇒<15:24 高尾駅 15:31>⇒15:38 八王子
15:41⇒<16:39 東神奈川 16:40>⇒16:43 横浜駅

みどころ

- ・高川山は、山梨百名山の一峰で都留市の都留市二十一秀峰、大月市の秀麗富嶽十二景に選定されている。山頂は360度の展望が開け、富士山・三つ峠をはじめとした近隣の山々が一望できた。今回は冬場の登山のため木々の葉が落葉していたので、上りの男坂、女坂合流地点付近から素晴らしい富士山を見ることが出来た。
- ・山の下をリニアモーターカーの実験線のトンネルが貫通しており、都留市側の山麓には、山梨県立リニア見学センターがあるが、今回は立ち寄らず道筋から外観が眺められた。
- ・初狩駅前には、大月市初狩町で生まれた小説家山本周五郎の文学碑が建立されていた。

自然観察：

- ・今回は、しばらく雨が降っていないので乾燥し、女坂、中谷コースの山道に落ち葉が多くあり場所によっては、くるぶしが隠れるほど積もっていて気をつけながら歩きました。
- ・薄曇りの晴れでしたが、雲底が5500mと富士山より高いので富士山はじめ各山々が見えた。
- ・初狩からの登り道の左側には甲州碎石株式会社初狩鉱業所のハッパの音が聞こえてきた。この辺りが、わが国初の碎石発祥の地だそうです。
- ・最低気温が-4°Cで、道路の一部に凍結箇所あり、下山直後の道沿いの小川も凍っていた。

特記事項：

- ・天気予報では、午前中は曇り、午後時々晴れでしたが、朝早くから青空が見え、ほぼ一日中青空のもとでの山歩きであった。
- ・男坂/女坂手前の急登でFさんが気分悪くなり付き添いのHさんと帰路に着く、10名で登山。
- ・初狩駅二つ手前の鳥沢駅にある扇山の山火事が中央線車内から、初狩駅前、山頂、下山道などからも山火事の煙、消火中のヘリコプターなどが確認出来た。